

政令市・県内初！「省エネ教育プログラム」を実施します！
～幕張西小学校において5月7日からスタート！～

千葉市では、家庭における二酸化炭素削減に向けた行動変容を促進するため、市内の小学校の授業において、省エネ教育プログラムをモデル事業として実施しますので、お知らせします。

1 実施概要

(1) 趣旨

本プログラムは、東京ガス株式会社などによる環境省の実証事業において、家庭の二酸化炭素排出量を約5%削減するなどの効果が認められています。

今回のモデル事業は、東京ガス株式会社が、「サステナッジ教育」として社会実装しているプログラムを実施するもので、政令市および県内では初めての取り組みとなります。

(2) 実施内容等

ア 実施校

千葉市立幕張西小学校（美浜区幕張西2-8-1）

イ 実施予定日・内容

- ・全6回、4年生が対象
- ・東京ガス株式会社都市生活研究所研究員が授業を行います。

実施予定日	実施内容
令和7年5月 7日（水）	電気・ガス・水道のメーター読めるかな？
14日（水）	地球環境と省エネはどんな関係？
28日（水）	自分ができる省エネ行動はなんだろう？
6月 4日（水）	省エネ行動にチャレンジ！！
11日（水）	持続可能な社会に向けて発信するぞ！
18日（水）	自分の生活を振り返ろう！

※詳細は以下ホームページを参照ください。実施内容は変更になる場合があります。

ウ 東京ガス株式会社都市生活研究所ホームページ

【URL】<https://www.toshiken.com/sustainudge-edu/>



2 取材について

取材は5月7日（水）10：15から11：00までの対応とさせていただきます。

希望される方は、5月1日（木）正午までに、別添「取材申込書」に記載し、脱炭素推進課へメール（datsutanso.ENP@city.chiba.lg.jp）でお申し込みください。

※当日の集合場所や、注意事項、中止・延期等の場合等は申し込みをいただいた方に事前にお知らせします。

<参考>

1 サステナッジ教育について

「サステナッジ教育」とは、「サステナブル」と「ナッジ」を組み合わせた造語であり、ナッジなど行動科学の先進的な知見を踏まえ、省エネ行動実践率向上や行動の持続を促す教育プログラムです。「サステナッジ教育」は同社の商標登録で、新学習指導要領に対応した小学校・中学校・高等学校向け省エネ教育プログラムとして社会実装されています。

東京ガス株式会社が推進する脱炭素・SDGs 推進省エネ教育プログラム「サステナッジ教育」は、環境省が主催する「令和6年度気候変動アクション環境大臣表彰」の普及・促進部門（緩和分野）で、最高位となる大賞を受賞しました。

2 東京ガス株式会社について

東京ガス株式会社は、1885年の創業以来、日本のエネルギー業界を牽引してきた国内最大手の都市ガス供給事業者です。「人によりそい、社会をささえ、未来をつむぐエネルギーになる」という企業理念のもと、暮らし、地域、地球の未来のためにエネルギーを提供しています。

千葉市と東京ガス株式会社は、それぞれが有する資源、ノウハウを有効に活用することにより、地域の一層の活性化や地域課題の解決を図ることを目的とし、令和6年6月5日に「持続可能な地域社会の実現に向けた包括的な連携に関する協定」を締結しました。

脱炭素化の推進や安全・安心なまちづくりなど、幅広い分野において、連携した取り組みを進めています。

問い合わせ先

【省エネ教育の実施に関すること】

環境局環境保全部脱炭素推進課 電話 245-5263

【学校教育に関すること】

教育委員会事務局学校教育部教育指導課 電話 245-5934